

じかいわごう

「持戒和合」♡むつみあう心を育てる♡

約束を守ることは社会生活の第一歩であり、それをもとにして集団の秩序が保たれます。子どもたちにとって園生活は社会生活の第一歩。約束を守って楽しく遊びましょう。

春らしい気持ちのいい気候の中で元気いっぱいの子どもの声が溢れています。遊具が新しくなった公園やお借りしている近所の空き地に出掛ける機会も多いです。「せっかく慣れたところなのに」と連休明けの保育を心配されがちですが、子どもは安心できる場所や先生、友だちがいると自然と遊び始めます。

どうぞ安心して送り出してあげてください。



げんきっこ

R4・4・20

おたんじょうび おめでとう！！

♡4がつの誕生日会♡

お友だちに冠を渡されて嬉しそうな誕生日の子どもたちでした。お楽しみは前田先生、石津先生、柳先生がお誕生日のお話や動物の動きクイズをしてくれ、子どもたちはとっても喜んでいました。



もうすぐゴールデンウィーク

29日の昭和の日から長期でお休みをされるご家庭もあるかと思えます。連休前の28日(金)には全員着替え(2階のクラスはカゴごと持ち帰りますので必要な方は大きめの袋を朝、職員に手渡してください)、布団も持ち帰ります。継続で物品を使用されている方は、帽子のゴムが伸びてしまっていないか、衣服は気候に合ったものかなどの確認をして頂き、また休み明け登園する際に持って来て下さい。

連休中に家族でお出かけされることも多くなるかと思えますが、怪我や事故に気をつけ、親子で良い時間を過ごして頂けますようにと思っています。

また連休明け元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。



お茶で水分補給をしよう

人間の身体の60~70パーセントは水分です。小さい子どもほど水分の割合が増えて、80パーセント近くが水分です。この水分は血液や細胞の間に入っている体液として蓄えられ、上りすぎた体温を下げる為、汗をかいて皮膚から熱を奪って身体を冷やしたり、体の中の不要な物質をおしっこや汗として身体の外へ出すなど大切な役割をしています。このためには体液がいつも一定の量、濃度になっていることが必要で、おしっこや汗で失われた水分を補う水分補給が必要です。園では、家庭から水筒を持たせて頂き、自分のお茶の飲みたい時に飲むことができるようにして、十分な水分補給を行います。毎日のことで大変とは思いますが、子どもの健康を守るためにご協力をお願いします。

水分補給のポイント

- 寝る前○起きてから
- 運動の前後○食事のあと
- 入浴の前後○遊びの途中

こんな時は水分が足りていないかも…

- おしっこの回数が減っている
- たくさん泣いた
- たくさん汗をかいた
- グズグズなんだか不機嫌

注意したい飲み物

○ミネラルウォーター…
乳幼児の場合、硬度の高いものを飲むと硬水のミネラル分をおしっこで外に出そうとします。その結果、水分もミネラルも出してしまい水分補給になりません。腎臓に負担もかかります。

○ジュース…
糖分の取りすぎはご飯が食べずらくなり成長に必要な栄養が十分にとれません。その障害は、肥満や糖尿病、虫歯だけでなく、カルシウムやビタミンの不足による精神への影響も危惧されています。また濃い甘い味に慣れると、お茶や水が飲みにくく感じてしまうようになります。

●中身は麦茶・番茶

●水はいれません

●散歩に持っていく為、肩紐のあるもの

●気温に応じて量の調節をしましょう。

●蓋の開閉の仕方を教えましょう。

●見えるところに名前をかきましょう。

※水筒の持参のないクラスの子どもは園で準備したお茶で適切に水分補給を行います。



こどもの日

昔は、男の子のお祝いの日でしたが、今は男女を問わず「子どもたちが健康で元気に成長するように」と願い、お祝いする日とせれています。

子どもたちが作った「クラスこいのぼり」。わが子の作品を探しながら子どもが自分の作ったパーツを指さしおうちの方に知らせて、親子で一緒に見ている姿がありました。

今は「屋根より高〜い、こいのぼり♪」を見るのが少なくなりましたね。みんなで作ったこいのぼりに子どもたちの成長を願いたいと思います。

浜田市役所にも例年通り園で製作したこいのぼりを展示しますので、一緒に見てみて下さいね。

